



Title	大阪大学創立90周年記念展に展示された初代He液化機
Author(s)	宮久保, 圭祐
Citation	大阪大学低温センター 50周年記念誌. 2025, p. 48-48
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/102114
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

大阪大学創立90周年記念展に展示された初代He液化機

大阪大学ミュージアム・リンクス 総合学術博物館 宮久保 圭祐
低温センターだより編集委員

筆者は現在、総合学術博物館に所属していますが、もとは理学部化学科の出身で、千原秀昭先生の研究室に配属されてからずっと低温センターの恩恵を受けてきました。液体Heで試料を冷やして核磁気緩和を測定する実験から始まり、やがて研究室にその当時は珍しかったNMR用の超電導磁石が導入されてからは、寒剤の供給が必要になり、教養部(のちに理学部北ブロック)に移られた中村亘男先生、さらに博物館の江口太郎先生、上田貴洋先生の研究室まで、老朽化からそれを消磁することになるまで30年近くお世話になりました。その後、低温センターとも縁遠くなっていたころ、自身が担当する展覧会で低温センターから出品をいただき不思議な縁を感じたものです。本来ならその前後に低温センターだよりに投稿できればよかったのですが、それが果たせず、今になってそれを紹介させていただけることに感謝しています。

総合学術博物館は、大阪大学が創立90周年を迎えた2021年の春に、大学創立90周年記念展として「街に生きる学問—学都大阪の礎・つなぎあう想い—」を開催しました。この展覧会では学内から広く展示物の推薦をお願いしたところ、(日本で二台目の)初代のHe液化機と歴代の液化機の写真を推薦していただきました。エレベーターに乗せられなかったので、「理学部創設之記」と共に、中之島時代の二つの理学部関連の資料を入り口ロビーで並べて展示しました(写真)。Heの歴代液化機の写真とともに掲示された供給量の増加のグラフを眺めて、大昔は液体Heを予約するために泊まり込みをしたり、予約し損ねたのを無理に頼み込んで最低量を確保してもらったりしていたのが、余裕をもって実験できるようになっていったことを改めて思い起こし。関係する先生方、職員の皆様のご尽力に改めて思いを巡らせる展示になりました。



初代He液化機。 歴代の液化機と供給量の推移。 液化機と「理学部創設之記」。